

令和3年度（2021年度） 事業実績報告書

1. 申請者の概要

申請者	団体名	柏原市商工会
	代表者職・氏名	会長 早川 巖
	所在地	〒582-0007 柏原市上市1丁目2番2号 アゼリア柏原5階
	担当者	職・氏名 事務局長 塩野 覚
	連絡先	TEL（直通）： 072-972-0881 Fax： 072-973-1201 E-mail： info@kashiwara-good.org
①設立年月日 ②職員数 （うち経営指導員数） ③所管地域 ④管内事業所数 ⑤管内小規模事業者数 ⑥会員数（組織率）		昭和 36 年 5 月 1 日 8 名（経営指導員 7 名） （令和4年 4 月 1 日現在） 柏原市 2, 268（平成28年度経済センサス） 1, 836（平成28年度経済センサス） 1, 025（令和4年3月31日現在） ※②、④、⑤、⑥については直近の数字を記載すること
<input type="checkbox"/> 主な事業概要（定款記載事項等）		
地区内における商工業の総合的な改善発達を図り、あわせて社会一般の福祉の増進に資し、もって国民経済の健全な発展に寄与することを目的とする。この目的を達成するため、次に掲げる事業を行う。		
① 商工業に関し、相談に応じ、又は指導を行うこと。 ② 商工業に関する情報又は資料を収集し、提供すること。 ③ 商工業に関する調査研究を行うこと。 ④ 商工業に関する講習会又は講演会を開催すること。 ⑤ 展示会、共進会等を開催し、又はこれらの開催のあっせんを行うこと。 ⑥ 商工業に関する施設を設置し、維持し又は運用すること。 ⑦ 大阪府商工会連合会の委託を受けて商工貯蓄共済事業の業務を行うこと。 ⑧ 商工業者の福利厚生に資する事業を行うこと。 ⑨ 商工会としての意見を公表し、これを国会、行政庁等に具申し、又は建議すること。 ⑩ 行政庁等の諮問に応じて、答申すること。 ⑪ 社会一般の福祉の増進に資する事業を行うこと。 ⑫ 商工業者の委託を受けて当該商工業者が行うべき事務（その従業員のための事務を含む。）を処理すること。 ⑬ 前各号に掲げるもののほか、その他商工会の目的を達成するために必要な事業を行うこと。		

<p>(1) 事業の目標</p>
<p>柏原市地域経済の発展に寄与するために、ブランド化事業として市内特産品・商品の開発と魅力発信を通じて、知名度・ブランド力を向上させ、少しでも売上アップを図りその波及効果として特産品・商品開発に取り組む事業所を増やし市内商工業活性化に繋げる。</p> <p>またJOBマッチング・フェアにおいては、柏原・羽曳野・藤井寺・松原4市の連携により開催、地域商工業の発展の為優れた若手人材をより多くの地元企業へマッチングすることで人材確保、人材育成に努める。</p> <p>各支援推進にあっては、経営指導員間のきめ細かな連携、情報共有とともに専門家、その他支援機関との連携を強化することで巡回指導・窓口相談、地域活性化事業の効果を上げる。</p>
<p>(2) 事業を実施した具体的な内容、方法及び工夫した点</p>
<p>(相談事業) 新型コロナウイルス感染症の影響により中小企業が抱える課題を解決し、経営の改善と経営基盤の強化を図れるよう適切な提案、支援に努めた。</p> <p>(地域活性化事業) 柏原市ブランド化事業 柏原市生き生き商品券(地域振興券)の配布、使用期間に合わせて柏原市内4地区の商店街で特売市を開催した。新型コロナウイルス感染症の影響をもっとも受けた飲食店を含め84事業所が参加、広告宣伝・販売促進支援を行った。</p> <p>JOB・マッチング・フェア ハローワーク藤井寺管内商工会・商工会議所、各市と連携しアゼリア柏原6Fフロアで今年度も新型コロナウイルス感染症感染予防対策のため募集企業を減らして開催した。企業と大学の就職支援担当者との交流情報交換を対面式で実施した。管内のみならず周辺の大学に参加してもらうことで交流の輪が広がった。</p> <p>創業支援事業 創業環境を整え、起業家の育成、新たな事業者の創出を支援するためにセミナーを開催した。</p>
<p>(3) 事業を実施した効果、所管地域の活性化の状況</p>
<p>柏原市ブランド化事業 魅力発信事業として特売市を実施し、新型コロナウイルス感染症の影響を受けた店舗に対して広告宣伝、販売促進支援を行った。テイクアウト促進事業により売上の減少している飲食店に対して広告宣伝、販売促進支援を行った。参加84事業所に対してアンケートを実施、事業者より売上高のアップに繋がったとの評価が得られた。</p> <p>JOB・マッチング・フェア 合同企業説明会・就職面接会は、新型コロナ感染症拡大の影響により参加企業が減少、面接件数も減少したものの人手不足に悩む参加企業からは就職意欲のある求職者との交流をもつことができ、一定の評価が得られた。</p> <p>柏原市ブランド化事業により地域商業の振興を図り、JOB・マッチング・フェア事業により地域事業所の人材確保、人材育成支援により所管地域の活性化を進めた。</p>
<p>(4) 事業を実施した結果浮かび上がった課題</p>
<p>柏原市ブランド化事業 特売市については、市内4地区の商店街で実施し、アンケート結果より個店、地域としての魅力発信、集客力、知名度アップを望む潜在ニーズがあることがわかった。また継続性のある支援を要望していることがわかった。全体に見て、各事業所が顧客ニーズを捉えたどのような取組み方をするかで、来客者、売上の向上に繋がることがわかった。</p> <p>JOB・マッチング・フェア 合同企業説明会・就職面接会については、新型コロナウイルス感染症の影響により会場キャパシティを考慮することで参加企業を制限することとなった。企業、来場者ともに参加しやすいような取組を進めることが課題である。</p>
<p>(5) 次年度の取り組み</p>
<p>令和4年度については、新型コロナウイルス感染症の影響を受けた管内の中小・小規模事業者の事業継続と雇用の維持、またウィズコロナ、ポストコロナを見据えた事業の変革、再構築に向けた取り組みについて支援する。</p> <p>(経営相談支援事業)資金繰りの安定化など小規模事業者が、コロナ禍で抱える喫緊の課題解決のために支援を行なう。</p> <p>(地域活性化事業)新型コロナウイルス感染症の影響を大きく受けた飲食業を含め商業活性化事業として特売市を実施する。また中小企業の人材確保、人材育成を支援するためにJOB・マッチング・フェア事業を実施する。創業支援、知的財産活用事業の取組みを続ける。</p>

3. 経営相談支援事業・専門相談支援事業 柏原市商工会

I 経営相談支援事業

支援のポイント・成果

新型コロナウイルス感染症の影響により事業所が抱える課題を解決し、経営の改善と経営基盤の強化を図ることに重点を置いた。結果として営業活動、事業継続に向けた取り組みとして資金繰り、コスト削減計画作成支援が昨年度から継続して件数が増加した。次に、雇用維持の観点からコロナ対策として雇用安定助成金が拡充されたこともあり労務支援についても増加した。一方で昨年、大幅に増加した金融支援は反動で減少した。

成果として、経営者の要望に対応し、事業所に応じた柔軟な相談支援が出来、経営課題の解決に繋がった。

(代表事例) 新型コロナウイルス感染症の影響により売上が減少している飲食店の事業者に対して資金繰り計画作成支援を行い、大阪府による営業時間短縮等協力金の概要について説明するとともに日本政策金融公庫より追加融資の必要があるかを検討した。また、コスト削減計画作成支援を行い、在庫管理の徹底、仕入れ方法の見直しにより仕入ロスを減らし、売上原価の削減を図るよう提案した。支援の結果、時短協力金の申請により大阪府から協力金が入金されたこと、売上原価の削減により資金繰りが改善されことで追加融資の必要がなくなった。利益重視の経営の重要性についても理解が得られた。今後も引き続き、事業の継続に向けた取り組みについて支援する。

支援メニュー	指標	目標数値	実績数値	達成率	事業評価
事業所カルテ・サービス提案	事業所	245	243	99.2%	4
支援機関等へのつなぎ	支援数	5	4	80.0%	3
金融支援（紹介型）	支援数	10	10	100.0%	4
金融支援（経営指導型）	支援数	15	13	86.7%	3
マル経融資等の返済条件緩和と支援	事業所	0	0	-	-
資金繰り計画作成支援	事業所	65	70	107.7%	5
記帳支援	事業所	20	24	120.0%	4
労務支援	支援数	115	121	105.2%	5
人材育成計画作成支援	事業所	3	5	166.7%	4
マーケティング力向上支援	事業所	12	13	108.3%	4
販路開拓支援	支援数	40	39	97.5%	4
事業計画作成支援	支援数	2	3	150.0%	4
創業支援	事業所	2	2	100.0%	4
事業継続計画（BCP）作成支援	事業所	28	31	110.7%	5
コスト削減計画作成支援	事業所	60	60	100.0%	5
財務分析支援	事業所	10	12	120.0%	4
5S支援	事業所	20	23	115.0%	4
IT化支援	事業所	5	5	100.0%	4
債権保全計画作成支援	事業所	0	0	-	-
事業承継支援	事業所	2	1	50.0%	3
災害時対応支援	事業所	0	0	-	-
フォローアップ支援	事業所	0	0	-	-
結果報告	事業所	245	243	99.2%	4

II 専門相談支援事業

支援のポイント・成果

税務支援 日常的な経営活動において税務面における様々な課題の中で特に専門的な課題の解決の為窓口相談を設置課題解決により、経営の向上安定を図る。

金融支援 日常的な経営活動において融資面における様々な課題の中で特に専門的な課題の解決の為窓口相談を設置課題解決により、経営の向上安定を図る。

経営支援 日常的な経営活動において経営面における様々な課題の中で特に専門的な課題の解決の為窓口相談を設置課題解決により、経営の向上安定を図る。

労務支援 日常的な経営活動において労務面における様々な課題の中で特に専門的な課題の解決の為窓口相談を設置課題解決により、経営の向上安定を図る。

事業名	新規/継続	指標	目標数値	実績数値	達成率	事業評価
税務相談	継続	相談件数	30	39	130.0%	5
金融相談	継続	相談件数	15	23	153.3%	5
経営相談	継続	相談件数	6	9	150.0%	4
労務相談	継続	相談件数	6	8	133.3%	4

Ⅲ 地域活性化事業										
支援のポイント・成果										
<p>中小・小規模事業者が課題として抱える、販路拡大、販売促進支援、人材確保、人材育成支援事業を進めた。</p> <p>新型コロナウイルス感染症の影響をもっとも受けた飲食業を含め、商業活性化事業として柏原市ブランド化事業特売市を柏原市内4地区の商店街で開催した。商品、個店の知名度、ブランド力の向上に繋がるとともに特売市開催期間の売上高アップに繋がったと評価を得た。</p> <p>人材確保、人材育成を支援するためJOB・マッチング・フェア事業を実施、地元企業の労働環境の整備向上に取り組んだ。合同企業説明会・就職面接会は、コロナウイルス感染症の影響により会場キャパシティを考慮、参加企業を制限することとなった。来場者数は当初見込みより下回ったものの求職者との交流がもつことが出来、参加企業からは一定の評価が得られた。</p> <p>創業環境を整え、起業家の育成、新たな事業者の創出を支援するために創業支援事業を実施した。「経営」「財務」「販路開拓」「人材育成」セミナーの開催により参加者は創業に関する具体的な知識の習得、創業意識が向上した。</p> <p>ものづくり企業を中心に知的財産の基礎を学び、知的財産に対する意識改革及び積極的活用を目指すために企業知的財産活用事業を実施した。セミナーの開催により知的財産権に関する基礎知識の習得、自社の技術やノウハウの権利化、他社の知的財産権侵害について適切な判断を行えるよう支援した。</p>										
(1) 単独事業										
府施策連携	事業名	総支援企業数		支援実績率	利用者満足度(点)	目標の指標				事業評価
		計画	実績			項目	目標値	実績	達成率	
	柏原市ブランド化事業	84	84	100.0%	40.5	売上高のアップに繋がった事業所の割合	50	36.9	73.8%	5
○	創業セミナー	20	17	85.0%	100	創業意識が向上した割合	80	94	117.5%	4
○	企業知的財産活用事業	22	20	90.9%	97	セミナー後実施したアンケートで理解できたと回答した割合	80	94	117.5%	5
(2) 広域事業(幹事事業のみ)										
府施策連携	事業名	総支援企業数		支援実績率	利用者満足度(点)	目標の指標				事業評価
		計画	実績			項目	目標値	実績	達成率	
○	JOB・マッチングフェア	100	70	70.0%	86.5	面接件数	60	48	80.0%	3
	南河内特産品販路開拓事業	35	35	100.0%	91.8	売上アップにつながった事業所の割合	50	83.3	166.6%	5

※府施策連携事業は、「府施策連携」欄に○をつけてください。各欄の記載は、個別調書の記載と合わせてください。

柏原市商工会

事業名		柏原市ブランド化事業																				
想定する実施期間		H27 年度～ 年度まで ※複数年度段階的実施事業は別紙にて計画を提出すること																				
事業の概要	事業の目的 (現状や課題をどのような状態にしたいか)	<p>柏原市では、地域経済の発展には生産年齢人口の市内定住化が重要であると考え、柏原市の魅力づくり、魅力発信を積極的に推進することで、市民の郷土愛を育み、人口減少の抑制、若者の市内定着化に結び付けたいと考えている。</p> <p>そこで商工会では、柏原市の上記施策を推進するため、市と連携し、柏原市の魅力となる市内特産品・商品の魅力を掘り起こし、市内外に向けて柏原市の魅力発信を積極的に行っていきたいと考えている。</p> <p>当事業では、市内特産品・商品の開発と魅力発信を通じて、知名度・ブランド力を高め、各事業所の売上アップを図るとともに、その波及効果として特産品・商品開発に取り組む事業所を増やし、市内商工業の活性化に繋げていきたいと考えている。</p>																				
	支援する対象 (業種・事業所数等)	市内に店舗を構える小売業・飲食店等 約500店舗 市内で特産品・オリジナル商品を製造する製造業者																				
	実施時期・具体的な内容及び事業手法	<p>【特売市の開催】 魅力発信事業として柏原市内4地区の商店街で開催した。 新型コロナウイルス感染症による地域経済への影響を鑑み交付された「柏原市地域活き活き商品券」の使用期間に合わせて実施した。 また新型コロナウイルス感染症の影響をもっとも受けた飲食店を含めて実施した。</p> <p>開催日 令和3年7月1日(木)～8月31日(火)</p> <table border="0"> <tr> <td>支援事業所数</td> <td>オガタ通り商店会</td> <td>20店舗</td> </tr> <tr> <td></td> <td>大正通り商店会</td> <td>19店舗</td> </tr> <tr> <td></td> <td>ジョイフル国分専門店会</td> <td>18店舗</td> </tr> <tr> <td></td> <td>国分西商店会</td> <td>27店舗</td> </tr> <tr> <td></td> <td>合計</td> <td>84店舗</td> </tr> </table>						支援事業所数	オガタ通り商店会	20店舗		大正通り商店会	19店舗		ジョイフル国分専門店会	18店舗		国分西商店会	27店舗		合計	84店舗
	支援事業所数	オガタ通り商店会	20店舗																			
		大正通り商店会	19店舗																			
	ジョイフル国分専門店会	18店舗																				
	国分西商店会	27店舗																				
	合計	84店舗																				
	<p><事業手法(①府施策連携・②広域連携・③市町村連携・④相談事業相乗効果)の具体的な連携・効果を記載></p> <table border="0"> <tr> <td>①府施策連携</td> <td></td> </tr> <tr> <td>②広域連携</td> <td></td> </tr> <tr> <td>③市町村連携</td> <td>特売市の開催に関して、柏原市地域活き活き商品券の交付と連携して実施した。</td> </tr> <tr> <td>④相談事業相乗</td> <td>広告宣伝方法、個店・商品の魅力発信について助言を行った。</td> </tr> </table>						①府施策連携		②広域連携		③市町村連携	特売市の開催に関して、柏原市地域活き活き商品券の交付と連携して実施した。	④相談事業相乗	広告宣伝方法、個店・商品の魅力発信について助言を行った。								
①府施策連携																						
②広域連携																						
③市町村連携	特売市の開催に関して、柏原市地域活き活き商品券の交付と連携して実施した。																					
④相談事業相乗	広告宣伝方法、個店・商品の魅力発信について助言を行った。																					
	<table border="0"> <tr> <td>総支援企業数(計画)</td> <td>84</td> <td>総支援企業数(実績)</td> <td>84</td> <td>支援実績率</td> <td>100.0%</td> <td>満足率</td> <td>40.5%</td> </tr> </table>						総支援企業数(計画)	84	総支援企業数(実績)	84	支援実績率	100.0%	満足率	40.5%								
総支援企業数(計画)	84	総支援企業数(実績)	84	支援実績率	100.0%	満足率	40.5%															
事業全体の実績／目標達成度	計画に対する実績(数値)	<table border="0"> <tr> <td>総支援企業数(計画)</td> <td>84</td> <td>総支援企業数(実績)</td> <td>84</td> <td>支援実績率</td> <td>100.0%</td> <td>満足率</td> <td>40.5%</td> </tr> </table>						総支援企業数(計画)	84	総支援企業数(実績)	84	支援実績率	100.0%	満足率	40.5%							
	総支援企業数(計画)	84	総支援企業数(実績)	84	支援実績率	100.0%	満足率	40.5%														
	目標の達成度 (支援企業をどう変化させることができたか)	<p>新型コロナウイルス感染症による地域経済への影響を鑑み、交付された「柏原市地域活き活き商品券」の使用期間に合わせて特売市を実施したことで地域経済の活性化、商店商品のPR、個店の売上アップに繋がった。</p> <table border="0"> <tr> <td>代表指標</td> <td colspan="6">売上高のアップに繋がった事業所の割合</td> </tr> <tr> <td>数値目標</td> <td>50.0%</td> <td>実績数値</td> <td>36.9%</td> <td>目標達成度</td> <td colspan="2">73.8%</td> </tr> </table>						代表指標	売上高のアップに繋がった事業所の割合						数値目標	50.0%	実績数値	36.9%	目標達成度	73.8%		
	代表指標	売上高のアップに繋がった事業所の割合																				
数値目標	50.0%	実績数値	36.9%	目標達成度	73.8%																	
成果の代表事例	<p>「柏原市地域活き活き商品券」の交付による消費者の購買意欲の高まる時期に市内一斉に特売市を実施したことで個店の売上増大に繋がった。</p>																					
その他目標値の実績	目標値(計画)	2,000	目標値(実績)	2,260	目標達成度	113.0%																
	開催期間が当初計画より長期間になったことで来客者数が増加した。																					
実施結果	課題及び次期以降への取組み (実績が目標値に達していない場合は、その理由や今後どのようにフォローするのか)	<p>長期的に事業に取り組んできた結果、事業者の当事業への参加意識は年々高まっており、事業者自身が事業に主体的に関わりたという意欲が増している。</p> <p>事業者に今まで以上に参加してもらうことで事業効果を高め、当事業を通じて地域の発展、各事業者の発展に繋げていきたい。</p>																				

令和3年度 小規模事業経営支援事業 地域活性化事業実績報告書

柏原市商工会

事業名		創業セミナー							
想定する実施期間		R3 年度～ 年度まで ※複数年度段階的実施事業は別紙にて計画を提出すること							
事業の概要	事業の目的 (現状や課題をどのような状態にしたいか)	創業促進を積極的に推進し、起業家の育成、強い企業の実現を目指し、特定創業支援事業を実施する。 創業が気になっているが具体的にはどうしてよいかわからない者から、創業を考えている者、創業を目指す者、創業後間もない者までを広く対象とし、創業に向けて一歩踏み出すきっかけになるようなセミナー、創業に関して必要な知識や事業計画の作成等知識の習得するセミナーを行うとともに、創業に向けての疑問点、具体的な手続き等を個別相談にて対応することにより、円滑な創業実現のための一助とすることを目的とする。							
	支援する対象 (業種・事業所数等)	創業を考えている者、創業を目指す者、創業後間もない者に加え、新たな事業を立ち上げようとする中小企業経営者、中小企業従業員、大学生等							
	実施時期・具体的な内容及び事業手法	<p>創業セミナーの開催 創業に関する具体的な知識習得セミナーとして大阪府商工会連合会と連携して開催する。「経営」「財務」「販路開拓」「人材育成」4テーマの基礎的な知識習得に加え、また人的ネットワークを構築できるような機会を設ける。創業を考えている者を対象に、創業する際に必要な心構えなど初歩的な内容から創業に関して必要な知識や事業計画書を作成する重要性などを学ぶ。</p> <p>日時：9月3日(金) 13時～16時30分 講師：芳田京美氏(中小企業診断士)、岡本霞 テーマ：創業者の話を聞いてみよう、ビジネスコラージュでビジネスのイメージづくり(経営)</p> <p>日時：9月10日(金) 13時～16時30分 講師：芳田京美氏(中小企業診断士) テーマ：好きをビジネスに変える3つのポイント(経営、販路開拓)</p> <p>日時：9月17日(金) 13時～16時30分 講師：芳田京美氏(中小企業診断士)、宇野真由子氏(プロカメラマン) テーマ：ちょっと気になるお金の話、SNSで映える写真撮影のコツ(財務、販路開拓)</p> <p>日時：9月24日(金) 13時～16時30分 講師：芳田京美氏(中小企業診断士)、日本政策金融公庫担当者 テーマ：知っておきたい起業の基礎知識、スマホでかんたんビジネスPR(販路開拓、人材育成)</p> <p>参加者17名 ＜事業手法(①府施策連携・②広域連携・③市町村連携・④相談事業相乗効果)の具体的な連携・効果を記載＞</p>							
		①府施策連携	大阪府実施のオール大阪起業家グロウンアップの推薦機関となり、協力して支援を行う						
		②広域連携							
	③市町村連携	柏原市の特定創業支援事業計画に参画。セミナーを協力して開催。							
	④相談相乗	個別具体的な課題に対し、経営指導員による相談支援を実施することで、事業所に対する総合的な支援を行えた。							
事業全体の実績	計画に対する実績(数値)	総支援企業数(計画)	20.0	総支援企業数(実績)	17.0	支援実績率	85.0%	満足率	100.0
	目標の達成度 (支援企業をどう変化させることができたか)	創業希望者、創業者の創業に対する知識習得による創業モチベーションの向上を図り創業促進を行うことができた。またセミナーを通じて交流が深まり悩みや疑問解決について相互扶助し創業しやすい環境ができた。							
		代表指標	創業意識が向上した割合						
		数値目標	80%	実績数値	94.0%	目標達成率	117.5%		

目標達成度	成果の代表事例	セミナー後、個別に話を聞きたいと当会を訪問された創業希望者も多い。また具体的に創業に向けて活動している者は専門家の無料相談など意欲的に取り組んでいる。人材交流では創業セミナー参加者同志LINEなどで情報交換をしているとのことであり、全体を通して創業意識の向上が見受けられる。				
	その他目標値の実績	目標値 (計画)		目標値 (実績)		目標達成度
実施結果	課題及び次期以降への取組み (実績が目標値に達していない場合は、その理由や今後どのようにフォローするのか)					

柏原市商工会

事業名		企業知的財産活用事業
想定する実施期間		27 年度～ 年度まで ※複数年段階的实施事業は別紙にて計画を提出すること
事業の概要	事業の目的 (現状や課題をどのような状態にしたいか)	柏原市内には約500社程度のものづくり企業を中心とした知的財産活用の可能性を有する企業が存在するが、その多くは知的財産についての知識が不足しており、活用法においても理解が浅い状態である。また企業運営に必要な不可欠な税理士等の専門家とは異なり、知的財産の専門家である弁理士は、企業サイドから積極的に活用する機会も少なく、密に知的財産に関する相談ができる専門家が、身近にいない現状である。そこで企業が、知的財産について関心を持ち、知的財産を積極的活用を行えるよう、大阪産業局MOBIO事業部、INPIT-KANSAIと連携し、セミナーの開催をするとともに、大阪府ものづくり支援課等の知的財産支援機関との繋がりを作り、個別支援に発展させてゆくことを目的とする
	支援する対象 (業種・事業所数等)	市内ものづくり企業を中心とした 約500社
	実施時期・具体的な内容及び事業手法	<p>【知的財産セミナーの開催】 大阪産業局MOBIO事業部、INPIT-KANSAIと連携し、ものづくり企業対象の知的財産活用セミナーを開催。</p> <p>日時 : 令和4年2月8日(火) 14:00~15:15 講師 : 藤盛 謙二氏 (INPIT-KANSAI知財戦略エキスパート) テーマ: 知っておくべき知的財産の基礎知識 参加者: 8社</p> <p>【知的財産セミナーのオンライン開催】 上記セミナー内容をもとに動画を作成し、youtube上で限定公開。 参加者: 10社</p> <p>【支援機関との連携による知財支援】 INPIT-KANSAIや大阪産業局MOBIO事業部などの支援機関と連携し、複数回に渡り連携支援を実施。 支援企業2社 ペイントアートFAB…商標の出願について ほっとまるちゃん…レシピ等の知的財産を活用した保護方法</p> <p><事業手法(①府施策連携・②広域連携・③市町村連携・④相談事業相乗効果)の具体的な連携・効果を記載></p>
	①府施策連携	大阪産業局MOBIO事業部と連携のうえ、セミナーを開催、複数回にわたる事業所個別訪問
	②広域連携	
③市町村連携		
④相談相乗	本事業への参加事業者についての個別具体的な課題に対し、経営指導員による相談支援を実施することで、事業所に対する総合的な支援を行えた。	

事業全体の実績／目標達成度	計画に対する実績（数値）	総支援企業数(計画)	22	総支援企業数(実績)	20	支援実績率	90.9%	満足度	95%	
	目標の達成度 （支援企業をどう変化させることができたか）	セミナーでは知的財産の基礎から、事例を交えて学ぶことができ、理解が深まった。さらに参加者は知的財産における公的機関や専門家を知ることができ、知的財産をより身近に感じることができるようになった。個別支援においても自身の抱える問題解決ができたため有意義であった。								
		代表指標	セミナー後実施したアンケートで「理解できた」と回答した割合							
		数値目標	80%	実績数値	94.0%	目標達成度	117.5%			
	成果の代表事例	知的財産権の基礎を学ぶことができた。自社の商品を守るため、知的財産の知識を深めることができた。								
その他目標値の実績	目標値（計画）		目標値（実績）		目標達成度					
実施結果	課題及び次期以降への取組み（実績が目標値に達していない場合は、その理由や今後どのようにフォローするのか）	セミナー自体は好評であり、初学者でもわかりやすい構成であったが、広報の際にはまだ「難しく感じる」「うちには関係ない」という企業も多く見受けられた。知的財産の重要性を伝えるためまだ掘り起こし余地のありそうな企業は存在する。それらの企業に対しセミナー斡旋を行い、幅広く知的財産活用の重要性を周知していく。また当会に蓄積した知的財産活用の実例実績をもとに市内の優れた技術をもつ企業への個別訪問、ヒアリングを行うことにより知的財産活用の掘り起こしを強化する。大阪産業局MOBIO事業部やI N P I T-KANSAI等の支援機関と連携し、手厚い支援が可能であることを理解してもらい企業の知的財産に関する苦手意識を払拭すべく積極的な知的財産活用事業を展開していきたい。								

【別紙】複数の事業目標を設定している場合は、別紙に事業目標毎の実績／達成度をご記入ください。

実績／達成度①	計画に対する実績（数値）	支援企業数(計画)	20	支援企業数(実績)	18	支援実績率	90.0%	満足度	95%
	目標の達成度 （支援企業をどう変化させることができたか）	知的財産の基礎から、事例を交えて学ぶことができ、理解が深まった。さらに参加者は知的財産における公的機関や専門家を知ることができ、知的財産をより身近に感じることができるようになった。							
		指標	セミナー後実施したアンケートで「理解できた」と回答した割合						
		数値目標	80%	実績数値	94%	目標達成度	117.5%		
その他目標値の実績	目標値（計画）		目標値（実績）		目標達成度	#DIV/0!			
実績／達成度②	計画に対する実績（数値）	支援企業数(計画)	2.0	支援企業数(実績)	2.0	支援実績率	100.0%	満足度	100%
	目標の達成度 （支援企業をどう変化させることができたか）	2社の優れた技術に対する知的財産の掘り起こしに成功した。I N P I T、大阪産業局MOBIO事業部といった関連機関とつながりを持つことにより、実際に知的財産の活用まで取組み							
		指標	知的財産に関する理解が深まり、活用促進に取り組む企業						
		数値目標	2	実績数値	2	目標達成度	100.0%		
その他目標値の実績	目標値（計画）		目標値（実績）		目標達成度				

令和3年度（2021年度）小規模事業経営支援事業 地域活性化事業実績報告書

柏原市商工会

事業名

J O B ・ マ ッ チ ン グ ・ フェ ア

想定する実施期間

H23 年度～ 年度まで ※複数年段階的実施事業は別紙にて計画を提出すること

事業の概要

事業の目的
(現状や課題をどのような状態にしたいか)

企業発展のため優秀な人材を求める中小企業と意欲はあるものの、就職につなげていない求職者を結びつけること、また地域における中小企業の若手人材確保を支援すること、就職した若手社員が離職することなく職場に定着できるように労働環境の整備を企業内で促進させることを目的とする。

支援する対象
(業種・事業所数等)

ハローワーク藤井寺管内雇用保険加入企業約4600社及びハローワーク藤井寺登録求職者を中心とした求人企業・求職者を対象とする。

実施時期・具体的な内容及び事業手法

合同企業説明会・就職面接会・求職者セミナーを下記のとおり実施した
(面接会) 6月24日 場所 アゼリア柏原 参加企業 20社 来場者 50人
(セミナー) // 参加者 9人
6月21日他 場所 ハローワーク藤井寺大会議室 参加者 53人
大学との情報交換会を下記のとおり実施した
11月16日 場所 藤井寺市民会館 参加企業 11社 参加学校 9校
公正採用と人権、LGBT等性的マイノリティの基本的理解と企業他のセミナーを実施した
12月1日～1月14日 場所 大阪労働局YouTubeチャンネル 参加企業 41社

<事業手法 (①府施策連携・②広域連携・③市町村連携・④相談事業相乗効果) の具体的な連携・効果を記載>

- ①府施策連携 中河内・南河内地域労働ネットワークと連携し、事業を実施する。
- ②広域連携 ハローワーク藤井寺管内商工会・商工会議所(柏原市商工会・羽曳野市商工会・藤井寺市商工会・松原商工会議所)と連携し、事業を実施する。
- ③市町村連携 柏原市をはじめ他市の協力を得て事業を実施する。
- ④相談相乗

事業全体の実績/目標達成度

計画に対する実績(数値)

総支援企業数(計画)	100	総支援企業数(実績)	70	支援実績率	70.0%	満足率	83.0%
------------	-----	------------	----	-------	-------	-----	-------

目標の達成度
(支援企業をどう変化させることができたか)

経営の礎となる優れた人材を求める20社の企業と50名の求職者による合同企業説明会、就職面接会を実施した結果、48件の面談があり、9名の新しい人材が採用されることとなった。新型コロナウイルス感染症への対応として大阪労働局の指針に沿い、今年も参加企業数を絞り込み実施した。HP、チラシ、駅構内でのポスターの掲示により「JOB・マッチング・フェア」のPRを強化、求職者を対象としたセミナーの開催を行ったものの昨年より求職者の参加は減少した。求職者との出会いの場をもつことが出来、参加された求人企業からは一定の評価が得られた。情報交換会については、高校との情報交換会は新型コロナウイルス感染症の影響により中止となったものの大学との情報交換会は、従来どおり対面対話型で実施、企業と学校との交流を図った。新規学卒者の雇用確保を目指す11社の企業が参加した。セミナーは、人権啓発セミナーと共にYouTubeにより開催した。多くの企業の参加により労働環境の整備に向けた取組みが促進されることが期待できる。

代表指標	面接件数		
数値目標	60	実績数値	48
		目標達成度	80.0%

成果の代表事例

新型コロナウイルス感染症の状況下において参加企業、来場者ともに減少し面接件数は目標値を下回ったものの9名の人材が採用されることとなり、人手不足に悩む参加企業からは好評価を得た。

その他目標値の実績

目標値(計画)		目標値(実績)		目標達成度	
---------	--	---------	--	-------	--

実施結果

課題及び次期以降への取組み
(実績が目標値に達していない場合は、その理由や今後どのようにフォローするのか)

新型コロナウイルス感染症の収束が不透明な状況にあることから、たくさんの企業・求職者に安心して参加してもらえるよう開催場所・時期を再検討する。HP、チラシ、駅の構内でのポスター掲示による「JOB・マッチング・フェア」のPR強化はもとより、求職者を惹きつけるような多様なセミナーを開催、相談コーナーの開設により求職者の増大を図るための取り組みを続ける。情報交換会の充実を図るため、管内の高校、大学はもちろん管内以外の学校にも参加してもらえるよう対象校の拡大を検討する。

【別紙】複数の事業目標を設定している場合は、別紙に事業目標毎の実績／達成度をご記入ください。

実績／達成度①	計画に対する実績(数値)	支援企業数(計画)	30	支援企業数(実績)	19	支援実績率	63.3%	満足率	83.0%
	目標の達成度(支援企業をどう変化させることができたか)	経営の礎となる優れた人材を求める20社の企業と50名の求職者による合同企業説明会、就職面接会を実施した結果、48件の面談があり、9名の新しい人材が採用されることとなった。意欲のある求職者と出会い、採用することで人手不足の解消、経営の安定、活性化に繋がった。							
		指標	面接件数						
		数値目標	60	実績数値	48	目標達成度	80.0%		
	その他目標値の実績	目標値(計画)	100	目標値(実績)	50	目標達成度	50.0%		
		合同企業説明会・就職面接会の来場者							
実績／達成度②	計画に対する実績(数値)	支援企業数(計画)	25	支援企業数(実績)	11	支援実績率	44.0%	満足率	100.0%
	目標の達成度(支援企業をどう変化させることができたか)	高校との情報交換会は新型コロナウイルス感染症の影響により中止となったものの大学との情報交換会は、従来どおり対面対話型で実施、企業と学校との交流を図った。新規学卒者の雇用確保を目指す11社の企業が参加、若手人材確保にかかる取組みをすすめた。							
		指標	情報交換会後に実施するアンケートによる満足度						
		数値目標	70	実績数値	100	目標達成度	142.9%		
	その他目標値の実績	目標値(計画)	10	目標値(実績)	9	目標達成度	90.0%		
		情報交換会に参加する学校							
実績／達成度③	計画に対する実績(数値)	支援企業数(計画)	45	支援企業数(実績)	40	支援実績率	88.9%	満足率	87.0%
	目標の達成度(支援企業をどう変化させることができたか)	人権啓発セミナーと共にYouTubeにより開催した。多くの企業の参加により労働環境の整備に向けた取組みが促進されることが期待できる。							
		指標	セミナー後実施するアンケートによる満足度(理解度)						
		数値目標	70	実績数値	84	目標達成度	120.0%		
	その他目標値の実績	目標値(計画)	50	目標値(実績)	62	目標達成度	124.0%		
		求職者向けセミナー参加者数							

柏原市商工会

事業名 南河内特産品販路開拓事業

想定する実施期間 H27 年度～ 年度まで ※複数年段階の実施事業は別紙にて計画を提出すること

事業の目的
(現状や課題をどのような状態にしたいか)

南河内では、地元特産品などをブランド認定し積極的にPRしているが、それぞれのブランド自体の知名度が低いと、ブランド化することにより発現されるべき知名度の上昇、販売促進等の効果が限定的となっている。またブランド認定制度のない市町村でも地元特産品としてPRしているが、知名度アップなどの効果が期待通りに現れていないのが現状である。そこで、ブランド認定した特産品や南河内の地元特産品の知名度を高め、販路拡大につなげるため、南河内の地元特産品を一堂に会した販売会等を様々な場所で開催することにより、これまで南河内の地元特産品を知らなかった消費者に幅広く認知してもらい、知名度アップや販路拡大に繋げていきたい。

支援する対象
(業種・事業所数等)

地元特産品を取り扱う事業者及び食品を取り扱う事業者

事業の概要

実施時期・具体的な内容及び事業手法

特産品の販売会開催
開催日時：令和3年9月14日(火)、15日(水)
各日10時30分～午後4時まで 合計2日間
開催場所：天神橋筋商店街 天三おかげ館
参加事業所数：35社

<事業手法(①府施策連携・②広域連携・③市町村連携・④相談事業相乗効果)の具体的な連携・効果を記載>

①府施策連携

②広域連携

③市町村連携

④相談相乗

南河内6商工会、1商工会議所が連携により、事業を実施。

即売会において、各市の関係者のサポートを得て実施。

販路支援等を実施し、効果を高められるように支援を行った。

計画に対する実績(数値)

総支援企業数(計画)	35	総支援企業数(実績)	35	支援実績率	100%	満足率	82.9%
------------	----	------------	----	-------	------	-----	-------

目標の達成度
(支援企業をどう変化させることができたか)

新型コロナウイルス感染所拡大の影響により、特産品販売会に来場するお客様が少なく、当初予定していたほどのPRを行うことができなかった。
ただ、商品を直接消費者に販売したことにより、商品の良さの伝え方、消費者の価格に対する感じ方などを肌で感じることができ、商品のブランド力向上や今後の商品開発に繋がっていくと期待される。

代表指標

売上高アップに繋がった事業所割合

数値目標

50%

実績数値

48.6%

目標達成度

97.2%

成果の代表事例

商品の良さを伝えるためのPOP、チラシを作成することで、より深く自社商品の良さを認識することに繋がった。また、事業者が気づかなかった商品の良さを消費者の方から教わる機会があり、今後の販売方法、宣伝方法に良い影響を与えた。

その他目標値の実績

目標値(計画)

2,000

目標値(実績)

1990

目標達成度

99.5%

販売会を通じて2000人以上の消費者に宣伝したいと考えていたが、新型コロナ感染症拡大の影響により当初計画より少ない結果となった。

実施結果

課題及び次期以降への取組み
(実績が目標値に達していない場合は、その理由や今後どのようにフォローするのか)

新型コロナウイルス感染症拡大の影響により、来場者数が減少し事業計画通りの実績を上げるに至らなかった。
次年度については、新型コロナウイルス感染症の影響を見ながら、臨機応変に開催日時等を決めて事業を遂行し、事業目標を達成できるよう努めていきたい。店内のみならず店頭で商店街の往来者に対して特産品のPRを積極的に行いたい。